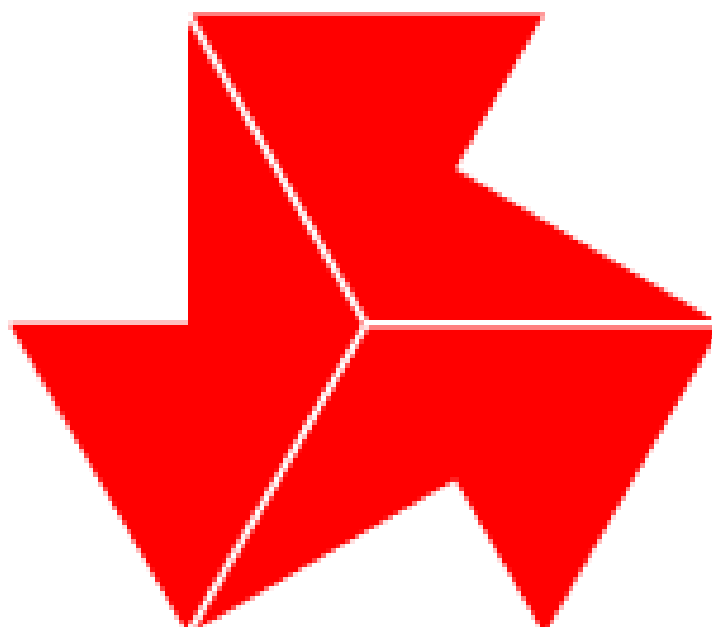


令和6年度 全九州高等学校体育大会
第78回 全九州高等学校ボクシング競技大会

実 施 要 項



2024

主 催 九 州 高 等 学 校 体 育 連 盟
沖 縄 県 教 育 委 員 会
後 援 公 益 財 団 法 人 沖 縄 県 ス ポ ー ツ 協 会
九 州 ボ ク シ ン グ 連 盟
主 管 沖 縄 県 高 等 学 校 体 育 連 盟
沖 縄 県 ボ ク シ ン グ 連 盟

1 期日・会場

(1) 開 会 式

日 時 令和6年6月20日(木) 16時00分
会 場 沖縄県立武道館アリーナ
〒900-0026 沖縄県那覇市奥武山町 52 番地
TEL 098-858-2700

(2) 競 技

日 時 令和6年6月21日(金) 10時30分開始
令和6年6月22日(土) 10時30分開始
令和6年6月23日(日) 9時45分開始
会 場 沖縄県立武道館アリーナ

(3) 閉 会 式

日 時 令和6年6月23日(日) 競技終了後 (状況によっては中止もある)
会 場 沖縄県立武道館アリーナ

(4) 諸 会 議

会 議 名	期 日	会 場
組み合わせ抽選会	6月 8日(土) 11時	沖縄 向陽高等学校
スポーツエントリーズチェック	6月20日(木) 13時～16時	沖縄県立武道館アリーナ
専門委員長会議 監督会議	6月20日(木) 14時	沖縄県立武道館アリーナ (役員室)
開会式	6月20日(木) 16時	

*スポーツエントリーズチェック提出物・・・選手手帳、セカンド手帳、男女兼用健康申告書

*事前にエントリーズチェック確認表を申込先に電子メールで送信すること

2 階 級

ピン級からミドル級までの8階級とする

3 競技規則・方法

(1) 競技規則

①(公社)日本ボクシング連盟競技規則による。

②特に下記の2項目において、徹底させる。

ア. 選手は、連盟が認める場合を除いては、競技において、自分が通学する学校以外の学校名、社名、商標、社章等が記載されたユニホームを着用してはならない。(アマチュア規則の適用基準より)

イ. 大会(予選を含む)には、学校対抗の選手として参加を許可するものであり、ユニホーム等は所属校が認めるものを着用しなければならない。(競技者に関する別途規定より)

(2) 競技方法

- ア. 個人戦とする。
- イ. トーナメント方式で行い、優勝・準優勝・3位2名を決定する。但し、3位・4位決定戦は行わない。
- ウ. A、Bパートを分けて競技する。但し、Aパートは各県1位の者、Bパートは各県2位の者とする。

(3) 得点規定

- ア. 抽選の不戦勝を除いて、1勝毎に勝ち点1点を加点する。
- イ. 優勝には5点、準優勝には3点、3位には1点を加点する。
- ウ. トーナメントの最初の試合では健診・計量をクリアリングに上がらなければ順位点は与えない。前日の勝者が、翌日の試合に欠場する場合は本人または代理人が受付で申告することにより、健診・計量を受けなくても順位を与える。

(4) 学校別順位決定法

- ア. Aパートのみの得点とする。
- イ. 個人の得点の合計点で決定する。
- ウ. 同点の場合は、優勝者の数による。
- エ. イ、ウが同点の場合は2位の数による。
- オ. イ、ウ、エが同点の場合は3位の数による。
- カ. オで決定しない場合は、同順位とする。

4 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率の委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、当該都道府県高体連会長に事前に届けること。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- (3) 但し、各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲であれば、その規定に従うことを原則とする。
- (4) セカンド
 - ア. セカンド資格の有取得者であること。
 - イ. 事前に申請した者であること。
 - ウ. チーフセカンドは日本ボクシング連盟公認のB級セカンド資格以上を有する者であること。また、セカンドを行う者(指導者)は、日連が定期に実施するインテグリティ研修に必ず参加しなければならない。セカンド手帳を提出し、実績の証明を受けることとする。

5 参加資格

- (1) 参加者は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、本競技実施要項により九州大会の参加資格を得たものに限る。(1位から順次出場させること)
- (2) ボクシングのトレーニングを開始して6ヶ月以上経過した者であること。選手手帳の「実践競技参加証明(初回用)」に日本ボクシング連盟役員登録をしている出場選手指導者の署名及び押印、未成年選手においては親権者の署名、押印をしなければならない。
- (3) 平成17(2005)年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
 - ア. 部員不足に伴う合同チーム
(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)
詳細は、(公財)全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
 - イ. 統廃合対象校による合同チーム (統廃合完了前の2年間に限る)
- (6) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住等やむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りではない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属県連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例による学校の参加については、全九州高等学校体育大会開催基準要項のとおりとする。
- (9) 選手手帳の本年度分「健康診断記録」に必要項目が記載され医師の署名捺印がされていること。
- (10) 健診・計量は性別・階級毎に受付を行う。(受付時間に遅れた場合は失格となる。)

6 参加制限

- (1) 各県各階級2名以内とする。但し、Aパートは1位、Bパートは2位の選手とする。
- (2) 監督、コーチ、チーフセカンド、またはサブセカンドは各参加校1名(サブセカンドについては生徒も可)とする。
- (3) 外国人留学生の参加については、エントリー数の20%まで認める。

7 参加申込

- (1) 申込締切日 令和6年6月3日(月)必着のこと。
- (2) 申込方法
 - ア. 参加申込書は、下記の(4)に示すホームページから参加申込の様式をダウンロードし作成すること
 - イ. 下記の申込先へPDFデータを送付し、所属県競技専門部委員長と所属県高体連事務局までCCでデータを送付する。
 - ウ. 各県専門委員長は参加申込書(参加資格証明書)の電子データ(エクセルファイル)を下記(3)の申込先に示すメールアドレスまで、電子メールで送信すること。

(3) 申込先

沖縄県高体連ボクシング専門委員長 長濱 志保

TEL 098-867-1623 FAX 098-866-7753

メールアドレス nagahash@open.ed.jp

(4) 九州高等学校体育連盟 <https://kyushu-koutairen.jp/>

(5) 申し込み後の選手及び階級の変更はできない。

8 参加負担金

(1) 1名 2,000円

(2) 納入方法

ア 各県高等学校体育連盟競技専門部で取りまとめ、下記の口座に振り込むこと。また、振込依頼書の写しを、PDF データを送付

イ 振込先

指 定 銀 行	沖縄銀行 高橋支店 (たかはし支店)
口 座 番 号	普通預金 1659687
口 座 名 義	ボクシング ^{せんもんぶ} 専門部専門部会計 ^{ながはま} 長濱 ^{しほ} 志保

(3) 納入期限

令和6年6月3日(月)

9 組み合わせ・抽選

開催県高等学校体育連盟で行う。

(原則として、開催県高等学校体育連盟理事長が同席する。九州専門委員長の同席も可とする。)

10 表 彰

個人、団体ともに3位まで表彰する。但し、個人の表彰は準決勝・決勝の試合後に行い、団体の表彰は閉会式で行う。

11 健診及び計量

日 時	場 所
6月21日(金) 7時30分	沖縄県ボクシング会館
6月22日(土) 7時30分	〒900-0026 沖縄県那覇市奥武山町51-2
6月23日(日) 7時30分	TEL 070-5270-6561

(1) 選手手帳を持参することとし、不携行の場合は出場させない。

7:20分より受付を開始し、女子、男子A、Bの階級順に行う。詳細については監督会議の際に発表する。

ア. 選手手帳には写真を貼り、当大会の決勝戦までの試合結果を記入できる記録欄があること。

(コピーは不可。)

イ. 選手手帳を更新した場合は、前の手帳も持参すること。

ウ. 選手手帳にCTや心電図の結果が記入されていること。

(2) 公式計量は、水着か下着を着用して計量するが、必要であれば全裸で計量することを競技者が選ぶことができる。

12 宿 泊

(1) 参加者の宿泊は大会事務局の指定宿舎とする。宿舎の割り当ては大会事務局が行う。

(2) 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、各県高体連競技専門部が取りまとめ原本は当該県高体連控えとし、PDFデータを参加申込書と一緒に電子メールで送付すること。

(3) 宿泊料金は1人当たり1泊2食9,000円(税・サービス料込)とし、昼食弁当は600円(税込)とする。

(4) 宿舎決定後の宿泊人数の変更については、当該校の引率責任者が直接、宿舎へ連絡を取り、相互で確認すること。

(5) 昼食弁当については、引率責任者が必要数を取りまとめて、宿泊申込書内の様式で申し込むこと。申込内容に変更が出た場合、変更期限内に業者指定の方法で連絡すること。

13 参加上の注意

(1) 参加選手は、必ず健康保険証・選手手帳・試合用具(ユニホーム・トランクス・バンテージ・マウスピース・ヘッドギア・カッププロテクター・シューズ等)を持参すること。

ア. 競技用ヘッドガードは前頭部及び側頭部には学校名などの記入(刺繍も含む)のないもので、(公社)日本ボクシング連盟及びAIBAの検定品で、劣化していない競技用に限る。

イ. 競技会ではコーナーカラーのユニフォーム(赤:Pantone185、199、485 青:Pantone 286、293、661)に限る。ベルトライン(へそと臀部の頂点を結んだ線)は白色またはトランクス、ランニングとはっきりと違う色で6cmから10cmの幅でなければならない。また、製造企業ロゴの面積は、トランクス・ランニングにそれぞれ一か所で30平方cm以内とする。ロゴの「最大幅×最大高さ」の四角形をその面積とする。競技時の運動・接触等により、ゼッケンが剥がれ落ち、競技の妨げとなる懸念があるためゼッケンは取り付けないこと。ただし、プリントや刺繍されているものに関してはそのままよい。

ウ. マウスピースは赤または赤に類する色のものは使用を認めない。

※なお、上記ア、イ、ウの用具、用品については、主催者側では貸与しない。

エ. バンテージについては、(公社)日本ボクシング連盟検定品を使用すること。

(2) 毛髪、身体装飾品・器械、入れ墨・タトゥーについては、日本ボクシング連盟医事ハンドブックCHAPTER Xを厳守すること。

ア. 前額部を覆う長髪は視野を制限し、眼球傷害を引き起こしてしまう。長髪の場合はゴム等で適切にまとめ、目に入らない様にしなくてはならない。ヘッドガードを使用する場合はヘアネットかスイミングキャップをかぶってまとめた後に装着しなくてはならない。ヘアピンなどのアクセサリーは使用してはならない。ヘアネット又はスイミングキャップは、必ず個人で持参すること。

イ. ボクシング競技では、ピアスなどの身体装飾品の装着は認められない。また、身体のどの部位についても、サイズの大小にかかわらず、入れ墨・タトゥーは認められない。シールも同様である。なお、植え込み器械(電子機器を含む)または身体機能を変える可能性のある器械の装着については、循環器専門医の許可(診断書)があれば、要注意下に競技可能である。

(3) 競技中の疾病、障害などの応急処置は主催者側の負担とするが、その後の責任は負わない。

(4) 引率責任者は、選手の行動に対して全ての責任を負うものとし、選手は高校生としての本分を忘れてはならない。

14 個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

(1) 九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に則った対応を行うものとする。

(2) 競技専門部は「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を競技実施要項及びプログラムに必ず掲載するとともに、大会中は一般観客等に周知すること。

(3) 肖像権の取扱いについては、九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高等学校体育連盟肖像権取扱規定」に則った対応を行うこと。

15 感染症等への対策について

九州高等学校体育連盟作成の「全九州高等学校体育大会」危機管理マニュアルに示す「感染症(はしか・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等)の予防及び対応について」に基づき、対応するものとする。

16 全国大会出場権について

ピン級・ウェルター級・ミドル級については、Aパート6位までを九州ブロック代表として出場権を与える。

付記 複数校合同チームによる大会参加申込及び引率について

複数校合同チームによる大会への参加にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す規程等を確認

し、参加申込及び引率等を行うこと。